

あっぱれ 優拍手に

頑張った人達を紹介し、
応援するコーナーです。

小学校

■少年少女レスリング選手権大会
東京新宿ライオンズクラブ旗争奪戦
優勝 小学5～6年の部 +53kg級
山倉孝介(久賀小)

中学校

■香取郡市1年生バレーボール大会
3位 女子バレーボール部
■千葉県東部地区新人卓球大会
3位 個人の部 天井瑠璃海
■マリンスポーツアカデミー中学生選抜野球千葉県大会
2位 香取選抜(多古中野球部)
■多古バスケットボールクラブ杯中学生大会
2位 男子バスケットボール部
3位 女子バスケットボール部

高校

■千葉県小中高校書き初め展
千葉日報社賞 浅井恵梨(多古高)

香取郡市 ミニバスケットボール新人大会

2月16日、17日に「香取郡市ミニバスケットボール新人大会」が開催されました。6年生が引退し5年生以下で挑んだ大会で、多古MBCの男子チームが準優勝し、優秀選手に宇井泰斗さん(常磐小・5年)、女子チームは太田美海さん(常磐小・5年)が選ばれました。決勝戦で強豪山田MBKに敗れてしまいましたが、最後まで諦めず、みんなで力を合わせて頑張りました。



圏央道説明会

2月13日から4日間にわたりコミュニティプラザで『圏央道(大栄～横芝)の設計用地説明会』が開催されました。国土交通省千葉国道事務所と県の担当者が、具体的な道路構造、地域道路や水路などの機能補償について説明しました。毎回70人以上の方が参加し、説明後には「圏央道が通ることで、騒音や日照状況など今までの生活への影響はないのか」などの質問が上がりました。



震災に学び、今できること

2月17日、コミュニティプラザで女性ネットワークこだま会主催による講演『東日本大震災に学び いま 私たちができること』が開催されました。前千葉県知事堂本暁子さんによる講演では男女共同参画の視点から、男性と女性、子ども、高齢者、障害者など多様な価値観を反映できる町づくりが、緊急時の防災力を高めることができると柔らかい口調で参加者に話しました。シンポジウムでは、実際に震災を体験された南三陸町の三浦さんの「津波でんでんこ」、津波が来たら一人で高台へ逃げろ、自分の命は自分で守れという教訓が強く印象に残りました。



おやつについて考えよう

常磐小学校1年生の家庭教育学級が2月22日に行われ『おやつの上質な食べ方』について授業が行われました。学校給食センターの篠塚先生がチョコレートやポテトチップス、ジュースが好きな子どもたちに、夕食前はおかしを控えたり、組み合わせを工夫したり、家族で分け合って食べることが大切だと話しました。また3月のひな祭りにちなんで親子で桜もち作りに挑戦。出来たての桜もちを食べて、皆さんから笑顔がこぼれていました。

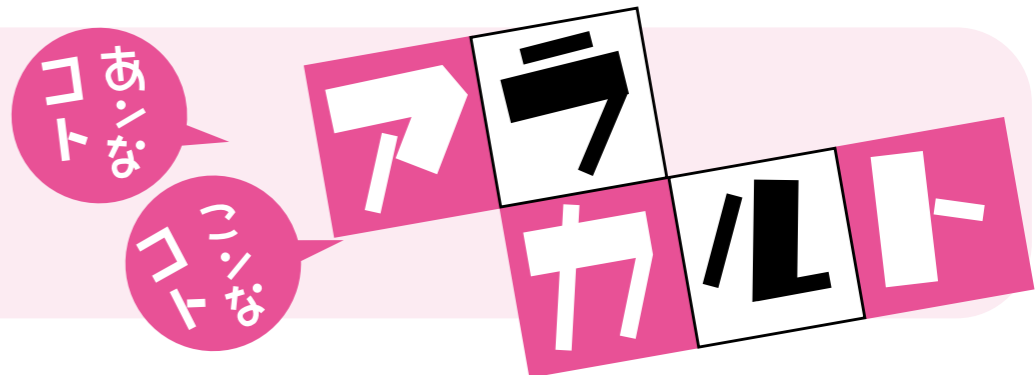


春薫る押し花教室



2月2日から6日にわたりコミュニティプラザで『押し花教室』が開催されました。講師の押田道子さん(久保)の丁寧な指導のもと、終始楽しい雰囲気の中で教室は行われました。8人の参加者はオリジナルの押し花で、ペンダントや手さげ袋、額など毎回1作品を創りました。

町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292
多古町役場総務課広報係 ☎76-2611



次期ジュニア・リーダー研修

多古町子ども会の次期ジュニア・リーダーとして活躍が期待される、小学5年生の子どもたちを対象に、多古町子ども会育成連絡協議会主催の『次期ジュニア・リーダー研修会』が開催されました。25回目となるジュニアリーダー研修へ参加を希望した44人は、2月9日～10日、小見川少年自然の家で1泊2日の宿泊研修を体験。1日目のカヌーでは、2人で1つのカヌーに乗り込みますが、いざこごとすると、2人の息が合わずなかなか前に進まなかったり、他のボートとぶつかってしまったり…。しかし最後はどのカヌーも2人で声を出しあって、上手にカヌーを楽しんでいました。



ちょっと寒いけど楽しいカヌー研修

2日目の研修は、保健センターで自分たちの昼食作り。エビチリライスとデザートにりんごのソーテーカラメリゼなど、各班で話し合っ決めて料理を、青少年相談員や子ども会育成者の方々からアドバイスを受けながら作りました。途中失敗しながらもみんなで作って、一緒においしく食べることができました。今後ジュニアリーダーの子どもたちは、多古町ドッチボール大会や子どもフェスタなどイベントの企画や運営を行います。



協力して作る昼食



小見川少年自然の家で宿泊研修

221人のダンサーが共演 ～ダンスフェスティバル2013～

2月24日、コミュニティプラザ文化ホールにおいて『ダンスフェスティバル2013』が行われました。多古町文化協会ダンス部の主催で「子どもから大人まで皆さんにダンスの楽しさを味わってもらいたい」との思いから、昨年に続いて2回目の開催となりました。佐倉市・旭市など周辺地域で活動しているダンサーが集まり、華麗なダンスで共演。社交ダンスをはじめ、ヒップホップ、ベリーダンス、よさこいなど9種類のダンスが披露されました。

ステージ上を華麗に舞うダンサーに、訪れた大勢の観客が魅了され、ホール全体が熱気に包まれました。主催者代表の勝又道子さん(切通)は「前回好評でしたので、新しいダンスを取り入れ今回のダンスフェスティバルに臨みました。今年もたくさんの方にご来場いただきうれしいです。来年も開催したいと思いますので、ぜひ皆さんに一度は見ていただきたい」と話しました。



かわいいモダンバレエ



華やかに舞うベリーダンス